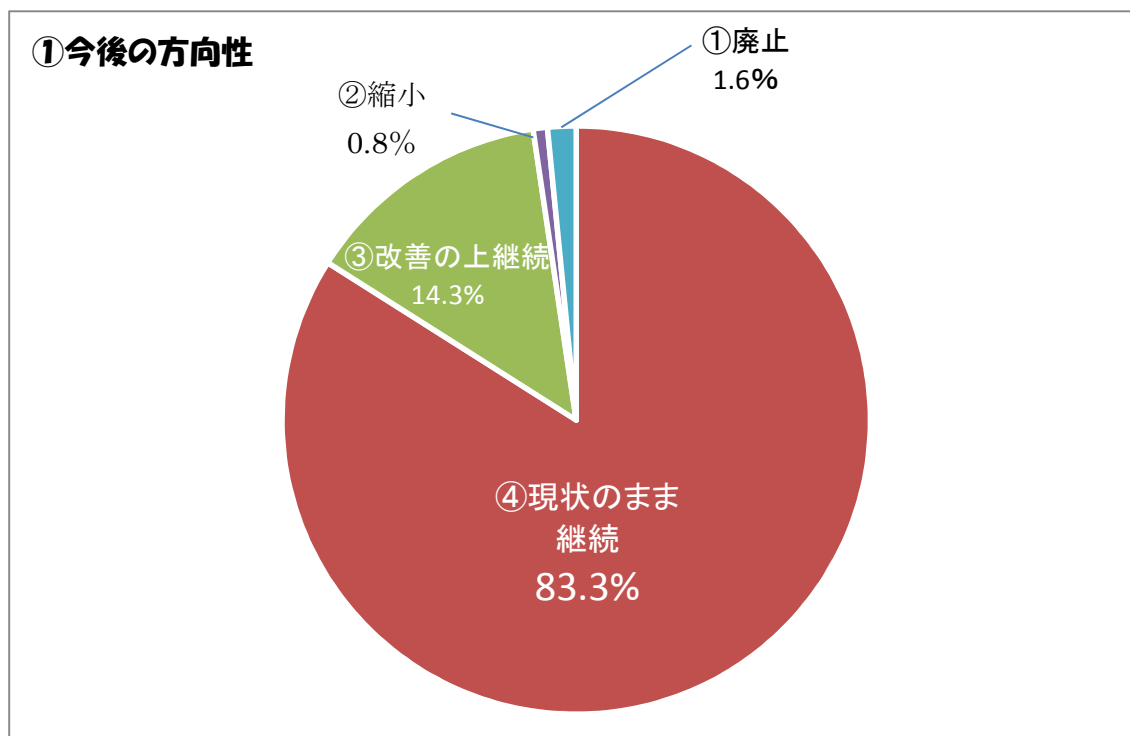


## 課長総括評価（事業の今後の方向性）

・課長総括評価については、事務事業の今後の方向性について「①廃止②縮小③改善の上継続④現状のまま継続⑤拡充」の5段階で評価を行っています。



### 【集計表】

（単位：事業数）

	①廃止	②縮小	③改善の上継続	④現状のまま継続	⑤拡充
今後の方向性	4	2	37	215	0

### ③改善の上継続（37事業）

基本計画体系			計画名	事務事業名	担当課名	事業概要	改善方針
大	中	小					
1.健やかに生きるチカラ（保健・医療・福祉分野）							
1	2	1	保健活動の充実	保健衛生総務事業	保健福祉課	町民向けに保健福祉センターまつりを開催し、保健福祉センターの周知及び効率的な健康づくり事業の展開を図る。	保健福祉センター祭りの参加者数は年々増加傾向にある。今後は主催内部のみでなく外部からの意見も取り入れ、町民のニーズに合うよう内容を工夫する。また、PR方法についても内容を検討し、新たな参加者の掘り起こしを図る。
				母子保健事業（各種教室・相談）	保健福祉課	新生児～乳幼児及び両親を対象に、母子保健健康手帳交付時相談や親子クッキング、こんにちは赤ちゃん訪問等を行い、気軽に相談が出来る良質な子育て環境の場を創出する。	H29にひよこクッキング（離乳食の調理実習等）を廃止し、1歳すくすくセミナー（1歳児の指導方法や離乳食の試食等）を開始した。今後も参加者のニーズにあわせた事業の展開を図る。
				献血推進事業	保健福祉課	町民に向けて献血普及啓発を図ると共に県や日本赤十字社と連携し、必要な輸血用血液を確保する体制を確立する。	献血は身近なボランティアであり、自身の健康チェックに繋がるということを中心にPRし、周知方法等を改善していく
				各種検診事業	保健福祉課	町民を対象に各種がん検診、精密検診対象者への受診勧奨、各種健康診査の実施を行う。	町民の福祉向上にとって重要な事業であるため、検診未受診者対策を中心に改善を検討する。
				地区組織事業	保健福祉課	町民が健康で生きがいを持ち、安らぎのある暮らしが出来るような地域社会を目指し、地域における健康作りの中核的な役割をもつ地区組織の活動を支援する。	地区組織の活躍は今後の町づくりを担っているため、地区組織の資質向上のための研修等、やりがいや達成感を得られるような支援を継続して行っていく。
1	3	—	医療体制の充実（重点推進プロジェクト）	加美郡保健医療福祉行政事務組合負担金事業	保健福祉課	公立加美病院に対する負担金	公立加美病院と情報を共有し、運営について連携を図りながら改善に取り組む。
1	4	1	高齢者福祉の充実（重点推進プロジェクト）	配食サービス事業	保健福祉課	65歳以上のひとり暮らし、又は高齢者で老衰、心身の障害及び調理の困難な方を対象にバランスのとれた食事を定期的に配食を行い、健康状態や安否の確認を図る。	H21から利用者がいないため、ニーズの把握を行い今後の事業方針や方法について検討を行う。
1	4	2	高齢者の社会参加の促進	敬老会開催事業	保健福祉課	77歳以上の高齢者を対象に敬老会を開催し、感謝と敬意を表し敬老祝品を贈呈して敬意を払い、敬老精神の高揚を図る。	地区単位での開催要望もあるため、開催方法や内容について、行政区長や町民からの意見を聞きながら内容の改善を図る。
1	5	1	障害者福祉の充実	地域活動支援センター事業	保健福祉課	心身に障害をもつ自宅療養者を対象に、自身が望む社会復帰に向けての訓練の場を創出し、支援を行う。	支援方法の拡大（家から出られない人に対する支援、利用者を就労につなげられるような支援等）
2.未来に羽ばたくチカラ（子育て・学校教育・生涯学習分野）							
2	2	2	保育事業の充実（重点推進プロジェクト）	色麻保育所運営事業	色麻保育所	0歳児から2歳児の子どもを対象に、保育を必要とする子どもの保育を行い健全な心身の発達を図る。	保育士不足の時間帯があり、時間外勤務をせざるを得ない状態にあるため運営状況について検討を行う。
				清水保育所運営事業	清水保育所	0歳児から2歳児の子どもを対象に、保育を必要とする子どもの保育を行い健全な心身の発達を図る。	保育士不足の時間帯があり、時間外勤務をせざるを得ない状態にあるため運営状況について検討を行う。
2	3	1	小・中学校教育の充実（重点推進プロジェクト）	学校給食センター管理運営事業	学校給食センター	子どもたちに栄養バランスのとれた食事を提供し、心身の健全な発達に質するとともに職に関する正しい理解と適切な判断能力を養うことを目的として学校給食を提供する給食センターの適切な管理を行う。	給食費について令和元年度より引き上げを行っている。また、調理器具等の設備更新時期が来ているため計画的な更新を行う。

基本計画体系			計画名	事務事業名	担当課名	事業概要	改善方針
大	中	小					
3.生き生きと働くチカラ（農業・商工業・観光業分野）							
3	1	1	やりがいのある農業の確立 （重点プロジェクト）	大豆振興事業	産業振興課	大豆において10a当たりの受検収量が規定以上の担い手農家に対し助成を行う。	近年実績が減少傾向にあるため、関係団体との意見交換を行い事業内容の見直しを図る。
				優良肉牛基礎雌牛保留奨励事業	産業振興課	加美地域産優良肉用牛を導入した農業者に対し奨励金を交付する。	良質な牛を生産するために、優良な雌牛の保留を行うよう努める。
				農業委員会運営事業	農業委員会	農業の経済的、社会的情勢の変化に即応した農業構造の改善と、経営基盤の確立を目標に農業行政を進める。	農業委員及び職員の質的向上のため、研修等の参加を検討している。
3	1	3	ふれあいのある農業の確立	色麻町農業振興連絡会事業	産業振興課	当町の農業関係機関と情報交換を行い、農業生産の増大と農業経営の安定を図る。	新米試食会等の規模の見直しを行い、コストの削減を検討する。
				町民秋まつり事業	産業振興課	町民一体となって実りの秋、収穫の喜びを祝い餅つき大会、農産物品評会、スポーツ大会を行い町民同士の交流を図る。	各行政区の臼や杵が老朽化し、不足している状況にある。また、町外から餅の試食目当ての来場者が多く餅の配布に苦慮しているため専用コーナーを設ける等、開催内容の見直しや検討を行う。
				農村環境改善センター施設管理運営事業	農村環境改善センター	生涯学習施設として町民の学習の場、交流拠点として位置づけると共に、町民の生涯学習、文化共用の向上の推進を自定期とした農村環境改善センターの管理運営。	リニューアル直後であり様々なメンテナンスの発生が予期される。また、土足可能になったことにより床面の清掃作業量の増加も見込まれるため、より一層施設の維持管理に努める。

基本計画体系			計画名	事務事業名	担当課名	事業概要	改善方針
大	中	小					
4.自然を大切に生かすチカラ（自然・環境分野）							
4	2	3	生活関連廃棄物の適正な処理	環境衛生対策事業	町民生活課	豊かで健やかな住環境の中で生活できるよう、自然環境の保全、環境美化の意識の高揚を図り、リサイクル資源の適正処理及び資源循環社会形成を推進する。	不法廃棄物の根絶が困難な状況にある。そのため不法廃棄物の処理方法について可能な限り職員が分別し、業者への処分委託量を削減するよう努める。
5.安心して暮らすチカラ（生活環境分野）							
5	2	1	快適生活のためのライフラインの整備（道路）	木造住宅耐震調査事業	建設水道課	昭和56年5月31日以前に着工された一戸建て木造住宅の耐震診断を行い、危険住宅と判定された住宅に対し耐震改修工事の助成を行う。	近年耐震診断の申請者がいない状況が続いている。大規模地震に備える上で必要な事業であるため、周知等を工夫して今後も継続して実施する。
				橋りょう維持補修事業	建設水道課	町内橋りょうの補修を行い、歩行者及び車両が支障なく通行できるよう安全の確保に努める。	高度経済成長期に集中的に整備された橋りょうの急速老朽化が懸念されており、対策が急務となっているため橋りょう点検と長寿命化対策工事を推進する。
5	3	1	地域移動手段の確保 （重点プロジェクト）	患者送迎バス運行事業	保健福祉課	公立加美病院に通院する地域住民の交通手段の確保のため、患者送迎バスを運行する。	H29より委託事業から直営事業に変更し運用を行っている。今後は他の施策と連動し、相乗効果を図れるよう検討している。
				有線放送施設施設管理事業	企画情報課	有線放送施設の保守管理や修繕、有線用スピーカーの設置を行うことで、町民に安定した行政情報及び災害情報を配信する。	町民への情報提供手段として当面の間有線放送施設を維持する必要があるため、管理装置の更新を検討する。
5	4	-	高度情報化の推進	情報通信施設管理事業	企画情報課	情報通信施設（WIMAX及びIP告知端末）を整備し、町から地域内外にいる住民へより確実な情報伝達の仕組みを形成し、災害に強い情報連携システム構築を図る。	当該施設の事業実施の趣旨を勘案し、今後の運用方法、対応策について検討する。
				情報システム管理事業	企画情報課	行政事務の各種手続き等において情報通信基盤や情報システムを整備・活用を行い、町民サービスの向上及び業務の簡素化・効率化を推進する。	類似団体等と比較を行い、委託業務内容を精査しコストの削減に努める。
				ホームページ更新事業	企画情報課	町民に対する情報提供方法の一つとしてインターネットを活用したホームページを更新し、町政や住民生活に関する情報を迅速かつわかりやすく町民に提供する。	地域住民に対して的確な情報を発信する必要があるため、各課等により多くの情報を掲載するよう周知を強化する。
5	5	1	定住の場の整備推進 （重点プロジェクト）	定住化促進事業	企画情報課	定住人口の増加と活性化を目的として、定住化促進住宅取得者や三世帯同居者を対象に補助金を交付する。	移住定住対策の推進のために、地域活性化住宅の入居要件や定住促進住宅取得等補助金の要件緩和等を検討する。
				町営住宅管理事業	建設水道課	町民生活の安定と社会福祉を目的とした町営住宅及び町の人口減少を抑制し活性化を目的とした地域活性化住宅の管理を行う。	二反田住宅の給水管と水回りの老朽化が進んでいるため、早急に対策を行う。
				結婚相談事業	公民館	結婚支援専門員による結婚相談所を開設し、本町の未婚の男女を対象に出会いの機会の創出やアドバイス等の結婚支援を行う。	即効性のある事業ではないため、今後も継続して町で支援を行う。また、事業方法について民間委託も視野に入れ検討を行う。
5	6	1	防災・防犯対策の充実	有線放送施設施設管理事業	企画情報課	有線放送施設の保守管理や修繕、有線用スピーカーの設置を行うことで、町民に安定した行政情報及び災害情報を配信する。	町民への情報提供手段として当面の間有線放送施設を維持する必要があるため、管理装置の更新を検討する。

基本計画体系			計画名	事務事業名	担当課名	事業概要	改善方針
大	中	小					
6.みんなで支え合うチカラ（行政と住民によるまちづくり分野）							
6	1	1	町行政のあり方の継続的検討	議員の報酬等の経費	議会事務局	議員報酬・手当・共済負担金・旅費等、議員の活動に係る経費	自治体事務に対して監視機能を十分に発揮し、存在感のある議会を築くように努める。
				人事管理に関する事業	総務課	人事ソフト使用料、雇用保険料等、人事に関する必要経費	人件費と共に定員適正化計画を見直し、職員数の確保に努める。また、再任用職員の配置場所、及び2年目以降の勤務時間の整備を検討する。
				福利厚生に関する事業	総務課	健康診断や人間ドック等、職員の健康管理や健康増進を図り、快適な職場の安全衛生環境を図る。	定員適正化と相まって職員個々の負担が大きくなっているため、職員の検診結果の把握、再受診の勧奨等のメンタルケアを図る。
6	1	2	計画的な財政運営	財政管理事業	総務課	財政業務に必要な参考書、及び予算書等の製本作業に必要な備品を購入する。	製本作業用の備品の製造が終了しており、製造元のストックが無くなった場合製本不可能となる可能性があるため、製本作業の見直しを検討する。
6	2	1	町民が主役のまちづくり	地域づくり総合事業	企画情報課	本町がさらに魅力的で持続可能なまちで有り続けるための取組を推進していくための基本的な計画である「色麻町・まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定に関し必要事項を審議する。	「遅れ」や「未着手」の事業について十分検証を行い、第二次総合戦略において状況の変化等を的確に把握し、廃止を含め必要な見直しを検討する。
				町統計書作成事業	企画情報課	本町の各分野（人口、経済、産業、教育等）における統計データの取りまとめを行い、統計書を作成する。	他市町村及び類似団体等の統計書の掲載項目、周期等の作成方法を比較し、作成方法の見直しを含めた検討を行う。
6	3	1	多様な主体との交流と連携	国際交流事業	総務課	異文化人との交流を行い、日本の文化の再認識及び外国の文化を学び国際人としての育成を図る。	現状宮城県国際協会の負担金計上のみになっているため、積極的に事業を推進するためには所管変更も視野に入れて検討すべきと思われる。
				ふるさと納税事業	総務課	当町にふるさと納税を行っていただいた納税者に対し、返礼品として色麻町をPRできる特産品等を送付する。	国の動向を見ながら事業者との連携を図り、適切な対応を行いながら事業を継続する。

## ②縮小（2事業）

基本計画体系			計画名	事務事業名	担当課名	事業概要	縮小理由
大	中	小					
3.生き生きと働くチカラ（農業・商工業・観光業分野）							
3	1	4	林業の育成（重点プロジェクト）	松くい虫防除事業	産業振興課	町有林内の森林等において松くい虫被害を受けた木（被害木）の除去、くんせい作業等の処理を行い、被害拡大防止による森林保全に努める。	松くい虫防除事業計画に係る事業面積のうち、主要部分は過年度で実施済みであるため、対費用効果の観点から事業の縮小を検討する。
6.みんなで支え合うチカラ（行政と住民によるまちづくり分野）							
6	1	2	計画的な財政運営	納税貯蓄組合に要する事業	税務課	納税貯蓄組合に対して納税奨励金を支給する。地域に根ざした組合長が集金を行うことで、収納率の向上を図る。	納税組合の加入状況が年々減少傾向にある。また、準備金による納付が定着している地域もあるため、現状を勘案して納税奨励金の段階的な縮小を検討する。

## ①廃止（4事業）

基本計画体系			計画名	事務事業名	担当課名	事業概要	廃止理由
大	中	小					
3.生き生きと働くチカラ（農業・商工業・観光業分野）							
3	1	1	やりがいのある農業の確立（重点プロジェクト）	東日本大震災農業生産対策交付金交付事業	産業振興課	東日本大震災による東京電力福島第1原子力発電事故に伴う大豆及び牧草地の放射性物質の抑制・除染事業	事業期間終了に伴う廃止（事業期間：H26～H29）
				米消費拡大推進事業	産業振興課	色麻小学校から米消費拡大に係るポスターを募集し、秋祭りの場で表彰することで食育及び米の消費拡大を図る。	関連団体（JA、土地改良区等）で類似事業が行われていること、及び小学校教師の事務負担等を勘案し、廃止とする。
				担い手経営発展支援事業（人・農地問題解決推進加速化支援事業）	産業振興課	地域の中心となる経営体の確保や農地集積を促し、持続可能な農業の実現に向け町や農協、関係団体が連携し、各地域における「人・農地プラン」の作成に対して支援を行う。	国の交付手続きが町を通さない形式へと変更となったため廃止
6.みんなで支え合うチカラ（行政と住民によるまちづくり分野）							
6	2	1	町民が主役のまちづくり	金洗堰土地改良区総代選挙	総務課	金洗堰土地改良区総代選挙に係る選挙事務	土地改良法の改正により、平成31年度より土地改良区の総代選挙が選挙管理委員会の管理から廃止とされるため。